

江田島市



< 受講生およびメンター >



メンター 松嶋 匡史さん

受講生 大地 秀二さん 今野 大輔さん
佐藤 衿菜さん 下本 佳史さん
竹之内 優希さん 濱西 尚行さん
古河 貴裕さん 松本 美枝さん

< 現地実習の主な内容 >

1
日目

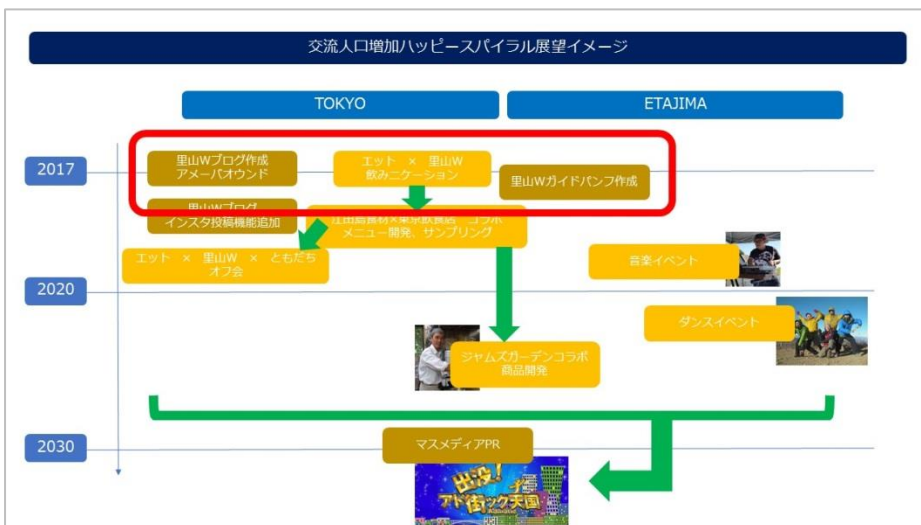
- ・インタビュー・サツマイモ収穫体験
- ・温泉入浴
- ・振り返りワーク
- ・夕食・交流会

2
日目

- ・陶芸体験
- ・オリーブ収穫体験、施設見学
- ・さとうみ科学館訪問
- ・カヌー体験
- ・振り返りワーク
- ・夕食・交流会

3
日目

- ・受講生考案プログラム
- ・手作り市参加
- ・振り返りワーク



①東京都内で行う『江田島バル2017』
プレイヤー：東京にいる交流人口

テーマ：認知
【交流人口予備軍の獲得】

①『江田島バル2017』で行うこと

1. 交流人口つながりの「交流人口予備軍」（友達）を、江田島の食事会に集客する。
2. 江田島の食事会で、江田島の食材を楽しみつつ、情報も知ってもらう。（行きたいと思うきっかけづくり）
3. 参加者が料理写真などをツイッター、インスタなどSNS拡散もできるような仕組みをつくる



<p>①東京都内で行う ETTO×さとやまWS 飲みニケーション</p>	<p>②東京人目線で作った さとやまWSブログ・ パンフレット</p>	<p>③最新観光情報の提供 現地の人でも更新する さとやまWSブログ</p>
<p>テーマ 認知 【交流人口予備軍の獲得】 江田島の食材を楽しむ 『江田島バル2017』</p> <p>フードMENU ・カキのアヒージョ、マリネ ・バーニャカウダ（みそ） ・ピッツァ ・パスタ ・いちじくのコンポート ・みかんのシャーベット</p> <p>ドリンクMENU ・てくてくスパークリング （芋焼酎のソーダ割り）など</p>	<p>テーマ 体験 【江田島に行ってもらおう】 リーフレット、ブログ作成 『なにがえんじゃ、 えたじまガイド』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流人口（江田島に行ったことがある人）が企画、制作 ・ カジュアルな観光情報 ・ 分散している江田島情報をまとめる場 ・ ①の開催報告を掲載する ・ 東京で行っている江田島イベント情報も掲載する 	<p>テーマ 共有 【交流人口との交流・最新情報の発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 江田島の最新情報を更新 ・ WEBアカウント情報を共有し、現地の人（地域起こし協力隊の方など）運営してもらう ・ ①のプレイヤーも運営、更新に参加する

①東京都内で行う『江田島バル2017』
プレイヤー：東京にいる交流人口



江田島の食材を楽しむ食事会
『江田島バル2017』

- フードMENU
- ・ カキのアヒージョ、マリネ
 - ・ バーニャカウダ（みそ）
 - ・ ピッツァ
 - ・ パスタ
 - ・ いちじくのコンポート
 - ・ みかんのシャーベット
- ドリンクMENU
- ・ てくてくスパークリング
（芋焼酎のソーダ割り）など

①東京都内で行う『江田島バル2017』
プレーヤー：東京にいる交流人口



3 イベント・バルフロア
お魚&江田島バル Paccio
電話番号/営業時間 03-5524-5560 / ランチ 11:30~15:00 | ディナー 17:30~23:00

おいしい広島県産食材が中心の、イタリアン・お魚バル。
オーナーが、自らの故郷である広島県・江田島の様々な生産者と協力して、お魚を中心に肉・野菜など地元ならではの美味しい食材を取り寄せています。
自慢の食材を使って料理された本格イタリアンは、ハートフルでとっても美味しく、リーズナブル！
コース・単品の料理メニューも豊富で、ワインなどのドリンクメニューも充実しております。
ぜひ「パッチョ」で楽しいひと時をお過ごし下さい。
(Paccioの野菜や鮮魚は時期によって異なります。詳しい内容は店舗にご連絡ください。)



①東京都内で行う『江田島バル2017』
プレーヤー：東京にいる交流人口

▼開催要項（仮）

開催日時：2017/3/4（土）19:00～（18:30ドアオープン）
規模：10～20名ほど
場所：paccio（広島アンテナショップTAU内@銀座）
会費：～4,000円（フリードリンク）
コスト：参加人数（スタッフ含む）×4,000円（会費）
* 場所代不要のため

開催スパン：3ヶ月に1度、食材の旬に合わせたメニュー・企画で開催

①東京都内で行う
ETTO×さとやまWS
飲みニケーション

テーマ 認知
【交流人口予備軍の獲得】

江田島の食材を楽しむ
『江田島バル2017』

フードMENU
・カキのアヒージョ、マリネ
・バーニャカウダ（みそ）
・ピッツァ
・パスタ
・いちじくのコンポート
・みかんのシャーベット

ドリンクMENU
・てくてくスパークリング
（芋焼酎のソーダ割り）など

②東京人目線で作った
さとやまWSブログ・
パンフレット

テーマ 体験
【江田島に行ってもらおう】

リーフレット、ブログ作成
『なにがええんじゃ、
えたじまガイド』

- ・交流人口（江田島に行ったことがある人）が企画、制作
- ・カジュアルな観光情報
- ・分散している江田島情報をまとめる場
- ・①の開催報告を掲載する
- ・東京で行なっている江田島イベント情報も掲載する



②東京人目線で作った資料で、興味を持ってもらい江田島に行ってもらおう！
プレーヤー：東京にいる交流人口

既存メディア比較表

	江田島市役所 観光情報ページ	江田島市 観光協会HP	江田島へ行く	江田島人物図鑑	江田島 ファンネット
ツール	HP,facebook	HP、facebook	HP,facebook	HP,facebook	HP,ETTO（会報紙）
コンセプト	江田島市の総合情報	江田島の観光情報全般	江田島の観光情報全般 親しみやすいサイトを旨とする	人と人がつながる場所を作る （江田島で活躍する人物を紹介）	江田島ゆかりの人、興味のある人が集う場所 （特産品、イベント、日々のトピックス）
運営者	市役所	江田島市観光協会	GO江田島委員会	江田島人物図鑑実行委員会	江田島市企画振興課
備考	月10～20回ほど	適宜	月1以上	不定期（現在12名）	月1～2回 メルマガ年4回 ETTO年1回

②東京人目線で作った資料で、興味を持ってもらい江田島に行ってもらおう！
プレーヤー：東京にいる交流人口

テーマ 体験
【交流人口予備軍の育成、交流人口化】



リーフレット、ブログ
『何がええんじゃえたじまガイド』

企画第一弾：
現地実習のプラン体験を元に

- ・旅のしおり
- ・感想あり
- ・1日のタイムスケジュール

→SNSで発信（PDF、紙、リアルイベントで配布）



②東京人目線で作った資料で、興味を持ってもらい江田島に行ってもらおう！
プレーヤー：東京にいる交流人口

<https://etajima.theblog.me/>



おだやかな内海だからこそ、初心者でも簡単安全なカヌー体験ができる「江田島カヌークラブ」

かき殻でつくる「江田島焼き」でオンラインの給仕屋

②東京人目線で作った資料で、興味を持ってもらい江田島に行ってもらおう！
プレーヤー：東京にいる交流人口

	対象	具体例
ターゲット	江田島バル参加者	江田島に興味を持ちつつある。具体的に江田島へ行くイメージを掴みたい。
ユーザーメリット	江田島バル参加者	観光情報の取得（クーポンなど）
管理者メリット	メディア更新者、掲載情報元	認知獲得、交流人口化促進、集客



<p>①東京都内で行う ETTO×さとやまWS 飲みニケーション</p> <p>テーマ 認知 【交流人口予備軍の獲得】</p> <p>江田島の食材を楽しむ 『江田島バル2017』</p> <p>フードMENU</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カキのアヒージョ、マリネ ・バーニャカウダ（みそ） ・ピッツァ ・パスタ ・いちじくのコンポート ・みかんのシャーベット <p>ドリンクMENU</p> <ul style="list-style-type: none"> ・てくてくスパークリング（芋焼酎のソーダ割り）など 	<p>②東京人目線で作ったさとやまWSブログ・パンフレット</p> <p>テーマ 体験 【江田島に行ってもらおう】</p> <p>リーフレット、ブログ作成 『なにがええんじゃ、えたじまガイド』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流人口（江田島に行ったことがある人）が企画、制作 ・カジュアルな観光情報 ・分散している江田島情報をまとめる場 ・①の開催報告を掲載する ・東京で行なっている江田島イベント情報も掲載する 	<p>③最新観光情報の提供 現地の人も更新するさとやまWSブログ</p> <p>テーマ 共有 【交流人口との交流・最新情報の発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・江田島の最新情報を更新 ・WEBアカウント情報を共有し、現地の人（地域起こし協力隊の方など）運営してもらおう ・①のプレーヤーも運営、更新に参加する
---	--	---

③ 観光最新情報の提供、運営
プレーヤー：江田島現地人

テーマ
【江田島現地人の自走】



江田島にいる方々にも
ブログ更新をお願いすると…

- > ブログ上で交流人口と現地の交流
- > 最新情報の発信
- > 江田島市民自身にも、郷土愛がうまれるきっかけに



まとめ

- まずは交流人口の友達を集め、江田島の美味しい「食」を楽しんでもらいつつ江田島情報も、リーフレットやブログで学んでもらう。
- リーフレットやブログは、読み手が「自分ごと」になるよう、現地実習プランを元に受講生が感想文仕立てで作る。
- ブログを受講生と江田島現地の人と共同編集することで、交流が続いていく、現地の人ならではの切り口や、最新情報の発信も可能。

ゆくゆくは…

「江田島バル」の場がお土産開発のためのテストマーケティングの場になったり、逆輸入的発想で、江田島のを東京で流行らせてから江田島でPRしたり、「観光」しやすい環境が整ってきて時流に乗ってきたら、企画をまとめキー局や出版社に持ち込み広報活動も。

